



平成二十四年第三回市議会定例会

消防本部の新庁舎建設用地取得

平成二十四年第三回市議会定例会(六月定例会)は、去る六月十一日(月)から二十一日(木)までの十一日間を会期として開かれました。

本定例会に市長から提出された案件は、市長の専決処分事項の報告四件を含む報告十五件、市長の専決処分事項の承認に関する議案三件、大田原市固定資産評価審査委員会委員の選任同意議案二件、条例に関する議案六件、土地取得の補正予算関係議案二件、計二十九件でありました。

また、議会からは、陳情二件、継続審査中の陳情二件、最終日に提出された陳情の意見書の議員案三件の計七件の審議を行い、本定例会では合計三十六件の審議が行われました。

定例会初日の十一日には、市長提出議案の説明が行われました。主な議案としては、一般会計補正予算の議案や土地の取得の議案などでした。

一般会計補正予算の議案については、津久井市長のマネーフレストにも掲げられていたグリーンツーリズム事業や、紫塚地区避難小屋関連の災害救助対策費用など

の補正であります。特にグリーンツーリズム事業については、大田原市が出資して会社を設立する経緯や、会社の運営方法など議員から多数の質疑がありました。グリーンツーリズム事業の三千万円をはじめ補正措置が講じられ、その結果、補正額は三億二千三百万円となり、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ三百三億九千三百万円となりました。

平成二十四年七月一日に那須赤十字病院の開設に合わせ、大田原市休日等急患診療所と黒磯那須地区休日等急患診療所を統合し、同病院内に別医療機関として新たに那須地区夜間急患診療所が開設されます。それに伴い、大田原市休日等急患診療所条例を廃止する条例や、診療所当番医や医療管理者の報酬に関する条例の一部改正など大田原市休日急患等診療所廃止に係る条例関係議案等についても原案のとおり可決されました。

土地取得の議案については、昨年の震災により一部が損壊した消防本部庁舎を、耐震性を強化し新たに庁舎を建設する必要がありま

す。また、消防業務の拡大・広域化、消防庁が定める車両等の必要数を整備できず緊急時に十分な対応が困難である状況など新庁舎建設の必要性もあるため、面積一万五千平方メートル、予定価格二億四千七百五十万円で、中田原工業団地内に取得し、大田原地区広域消防組合本部の新庁舎建設に係る土地の取得の議案についても、原案のとおり可決されました。

また、議員案では、今定例会に上程され、所管の常任委員会に付託された陳情を各常任委員会により審議された結果、採択となったものについて、意見書を提出する議案三件を提出し、すべて可決されました。

一般質問については三日間で十七人の議員が登壇しました。津久井市長のマネーフレストの進捗状況や、黒羽地区の小学校統合後の廃校となる学校の管理活用方法などがありました。なお、一般質問に関する記事、質問事項一覧については四ページ以降をご覧ください。議員個人の表決状況一覧は十七ページに掲載されており、そののであわせてご覧ください。

平成24年第3回大田原市議会定例会 審議された議案等と結果

議案番号	議案件名	結果
報告第1号	市長の専決処分事項の報告について (損害賠償の額の決定及び和解について)	報告受理
報告第2号	市長の専決処分事項の報告について (損害賠償の額の決定及び和解について)	報告受理
報告第3号	市長の専決処分事項の報告について (損害賠償の額の決定及び和解について)	報告受理
報告第4号	市長の専決処分事項の報告について (損害賠償の額の決定及び和解について)	報告受理
報告第5号	平成23年度大田原市継続費繰越計算報告について (平成24年度に繰越した事業数：1、繰越額：5,500万円)	報告受理
報告第6号	平成23年度大田原市繰越明許費繰越計算報告について (平成24年度に繰越した事業数：24、繰越額：29億1,405万3,498円)	報告受理
報告第7号	平成23年度大田原市水道事業会計予算繰越計算報告について (平成24年度に繰越した事業数：4、繰越額：4,743万9千円)	報告受理
報告第8号	平成23年度財団法人大田原市管理公社の事業報告について	報告受理
報告第9号	平成24年度財団法人大田原市管理公社の事業計画について	報告受理
報告第10号	平成23年度公益財団法人那須野が原文化振興財団の事業報告について	報告受理